大阪府知事**横山ノック殿**

大阪　市長**磯村 隆文殿**

釜ヶ崎（あいりん地区）高齢者対策事業に関する要求

釜ケ崎就労・生活保障制度実現をめざす連絡会

西成区萩之茶屋３－１－１０ふるさとの家気付

１．「特別清掃」登録労働者に月１３日の就労を実現すること

「特別清掃」事業を、生計を支えるに足る収入をもたらすものとする考えはない、と行政の担当者はいう。しかし、職を求める高齢者が900名を超えて存在していることは過去の登録実績によって明らかである。そのうちの半数を超える労働者が常に野宿にさらされていることも、事実である。過去三年の事実の積み重ねにより、行政にも直接把握されることになった事実に、直載に対応すべきである。

２．簡易宿泊所での居宅保護を認めること

働いて生計を維持しようとするものに、職を与えることで対応できないのであれば、少なくとも登録労働者のうちで生活保護を求めるものについては、簡易宿泊所であれ公園・路上生活であれ「居宅保護」を適用すること。

３．前二項いずれも実施しない間は「殺人行政」を自認すること

釜ヶ崎を中心として路上死が多発していることは、行政においても周知のことである。前二項の対策のいずれもとらない結果、路上死が増加することも、合理的因果関係により万人の理解しうるところである。人の死を救えるにもかかわらず座視するものは、「殺人」を行うに等しい。前二項の対策のいずれもとらないのであれば、大阪府・市は、釜ヶ崎高齢者について「殺人行政」を行うものであると書面にて認めること。でなければ、釜ヶ崎の対策について「殺人行政」ではない証を、現在実施している施策で具体的に書面で説明すること。

４．大阪府は「センター清掃」を通年化すること

大阪府は労働行政の分担を自認しながら、釜ヶ崎高齢者対策について十分な職責を果たしているとは認められない。せめて「センター清掃」を通年化すること。

５．大阪市は休日明けの「道路清掃」について増員すること

「道路清掃」の1996年実績は、回収箱数で27,133箱であった。一日あたり92箱であるが、休日明けの平均は128箱、平日平均は83.5箱で大きな差があり、同じ人員で対応できる範囲を超えている。休日明けについて、増員すること。

６．「特別清掃」の就労場所として霞町再開発ビルを確保すること

本年7月開業予定の霞町再開発ビルの清掃員・ガードマンの半数以上は、「特別清掃」登録労働者をもってあてることを、管理会社に対して、府市連名で強く要請し、「センター」との間を仲介すること。

７．「建退共」より資金を求め「高齢労働者雇用事業団」を発促させること

府市協力して知恵と努力を積み上げて実現すること

８．国に対して提出した共同要望書の中身と提出先を明らかにすること

府市共同で国に対して提出された要望書、その提出先について、具体的にお知らせ願いたい。

1. 「あいりん対策検討委員会」の活動報告を求める

府市共同で「あいりん対策検討委員会」が、設置されたことは望ましいことであった。しかし、釜ヶ崎対策の急進展が望まれる状況に比べ、あまりにも「検討」に月日が費やされすぎであり、いたって行政が対策を進展させようとする意欲を規制するごとき物になっている趣もある。活動状況についてお知らせ願いたい。

　　下記の表で明らかなように、西成区には他区よりも高齢単身者が多く居り、そのうちで働いているもの、働きたいが職のないものもまた多い。すでに把握されている数字だけでも西成区への対策の必要は容易に把握されるのである。この点から「清掃事業」は、必要な地域に「一般対策」を実施したにすぎないといえる。釜ヶ崎の地域事情に合った高齢者対策とは、「一般対策」に上乗せされる部分のことでなければならないことは自明である。

10.上記事項につき、府市で検討の上、早急に回答日を設定されたい

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 高齢単身者 | (60歳以 | 上） | 労働力人 | 口 |  | 完全失業者 |  |  |
| 西成区 | 8,048 | 9.44% | 西成区 | 3,023 | 10.85% | 西成区 | 703 | 20.02% |
| 生野区 | 5,784 | 6.79% | 生野区 | 1,694 | 6.08% | 住吉区 | 239 | 6.81% |
| 住吉区 | 5,652 | 6.63% | 淀川区 | 1,675 | 6.01% | 淀川区 | 213 | 6.07% |
| 東住吉区 | 5,433 | 6.37% | 住吉区 | 1,643 | 5.90% | 生野区 | 187 | 5.33% |
| 淀川区 | 4,797 | 5.63% | 阿倍野区 | 1,431 | 5.14% | 平野区 | 186 | 5.30% |
| 阿倍野区 | 4,653 | 5.46% | 東住吉区 | 1,423 | 5.11% | 港区 | 162 | 4.61% |
| 平野区 | 4,496 | 5.28% | 北区 | 1,377 | 4.94% | 東淀川区 | 152 | 4.33% |
| 東淀川区 | 4,415 | 5.18% | 城東区 | 1,354 | 4.86% | 阿倍野区 | 149 | 4.24% |
| 城東区 | 4,407 | 5.17% | 中央区 | 1,287 | 4.62% | 東住吉区 | 140 | 3.99% |
| 旭区 | 3,801 | 4.46% | 東淀川区 | 1,263 | 4.54% | 城東区 | 137 | 3.90% |
| 住之江区 | 3,560 | 4.18% | 平野区 | 1,167 | 4.19% | 住之江区 | 131 | 3.73% |
| 北区 | 3,114 | 3.65% | 旭区 | 1,004 | 3.61% | 浪速区 | 123 | 3.50% |
| 東成区 | 2,914 | 3.42% | 浪速区 | 1,000 | 3.59% | 此花区 | 102 | 2.91% |
| 都島区 | 2,679 | 3.14% | 都島区 | 975 | 3.50% | 北区 | 101 | 2.88% |
| 港区 | 2,611 | 3.06% | 住之江区 | 942 | 3.38% | 大正区 | 100 | 2.85% |
| 西淀川区 | 2,604 | 3.06% | 東成区 | 926 | 3.32% | 旭区 | 96 | 2.73% |
| 中央区 | 2,441 | 2.86% | 港区 | 900 | 3.23% | 中央区 | 91 | 2.59% |
| 浪速区 | 2,357 | 2.77% | 天王寺区 | 779 | 2.80% | 西淀川区 | 87 | 2.48% |
| 大正区 | 2,064 | 2.42% | 西淀川区 | 776 | 2.79% | 東成区 | 86 | 2.45% |
| 此花区 | 2,015 | 2.36% | 西区 | 764 | 2.74% | 都島区 | 78 | 2.22% |
| 福島区 | 2,013 | 2.36% | 福島区 | 718 | 2.58% | 福島区 | 74 | 2.11% |
| 天王寺区 | 1,934 | 2.27% | 大正区 | 647 | 2.32% | 天王寺区 | 61 | 1.74% |
| 鶴見区 | 1,774 | 2.08% | 此花区 | 619 | 2.22% | 西区 | 58 | 1.65% |
| 西区 | 1,662 | 1.95% | 鶴見区 | 463 | 1.66% | 鶴見区 | 55 | 1.57% |
| 市内総数 | 85,228 | 100.00% | 市内総数 | 27,850 | 100.00% | 市内総数 | 3,511 | 100.00% |
| 平均 | 3,551 |  | 平均 | 1,160 |  | 平均 | 146 |  |

　　大阪市統計局「統計時報」398・402号より作成。1990年国勢調査結果。